天白区障害者自立支援協議会

福祉と映画の集い





吹き替え・字幕・シーンボイスガイド付き

UNTOUCHABLE

出演: フランソワ・クリュゼ×オマール・シー



『障がいとともに生きる』

師

脳卒中障害当事者

松野 光男 氏 (ドリーム喫茶店スタッフ)

田村 百代 氏 (ドリームショップ販売スタッフ)

NPO法人ドリーム事務局

阿字地 悠基 氏

仕事や遊びを満喫していた人が、ある日突然病気や事故で倒れ、言語や手足に障がいを 残してしまうことがあります。「障がい」は他人事と思いがちですが、突然何が起きるか わかりません。講演と映画を通じて、人生には予測不可能な困難や心躍ることがたくさん あると感じてみましょう。

日時

平成25年11月9日(土) 13時30分~16時00分(開場13時00分)

場所

天白区役所 講堂(市バス:島田、坂海戸 徒歩5分) [公共交通機関でお越しください。]



【主催】天白区障害者自立支援協議会、天白区役所 【協力】天白区社会福祉協議会、ボイスケイン天白

映画案内

UNTOUCHABLE

最強のふたり

事故で全身麻痺となり車いす生活を送る富豪フィリップは、介護士面接にやってきて、開口一番「不採用のサインを くれ」と切りだした場違いな黒人青年ドリスに興味を持った。

そこから始まった異文化2人のセット生活。クラシックとソウル、高級スーツとスウェット、文学的な会話と下ネターー。全てにわたり二人の世界は衝突し続けるが、やがてお互いを受け入れ、とんでもなくユーモアに富んだ最強の友情が生まれ始める。その友情は周りの人々、さらには彼ら自身の運命をも変えていく。ところが――。 人生はこんなにも予測不可能で、こんなにも垣根がなく、こんなにも心が踊り、こんなにも笑えて、涙が溢れる!

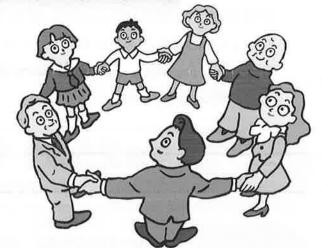
NPO法人ドリームの紹介

NPO法人ドリームは、脳卒中障害者の生きがいづくりを目指して活動している団体です。

障害者と家族、ボランティアが協力して、障害者がマスター・ママをつとめる「喫茶ドリーム(鶴舞、伏見)」を運営しています。旅行や文化教室などの事業を企画し、障害の有無にかかわらず交流できる場所づくりを目指しています。「喫茶ドリーム」は、脳卒中について"なんでも相談窓口"を開いています。気軽にお声かけください。もちろんだれでも入れる喫茶店です。ぜひ一度コーヒーを飲みに来てください。

天白区障害者 自立支援協議会とは …

障がいのある方の生活を地域全体で支えるために、それぞれの関係者が協働するしくみです。人と人、組織と組織を繋ぎ、それぞれの得意分野から知恵を出し合いながら、障がいのある方の生活を継続して支えていきます。この協議会は区役所、保健所、社会福祉協議会、障害者地域生活支援センター、障害者相談員、特別支援学校、関係施設、福祉サービス事業所、福祉団体など約70機関(一部個人)で構成されています。



問合せ先

天白区役所 福祉課福祉係Tel 807-3883Fax 802-9726天白区障害者地域生活支援センター平針Tel 804-8587Fax 804-8585